

ゆれやすさマップ

平成23年2月発行

◆ 直下型地震による町内全域のゆれ

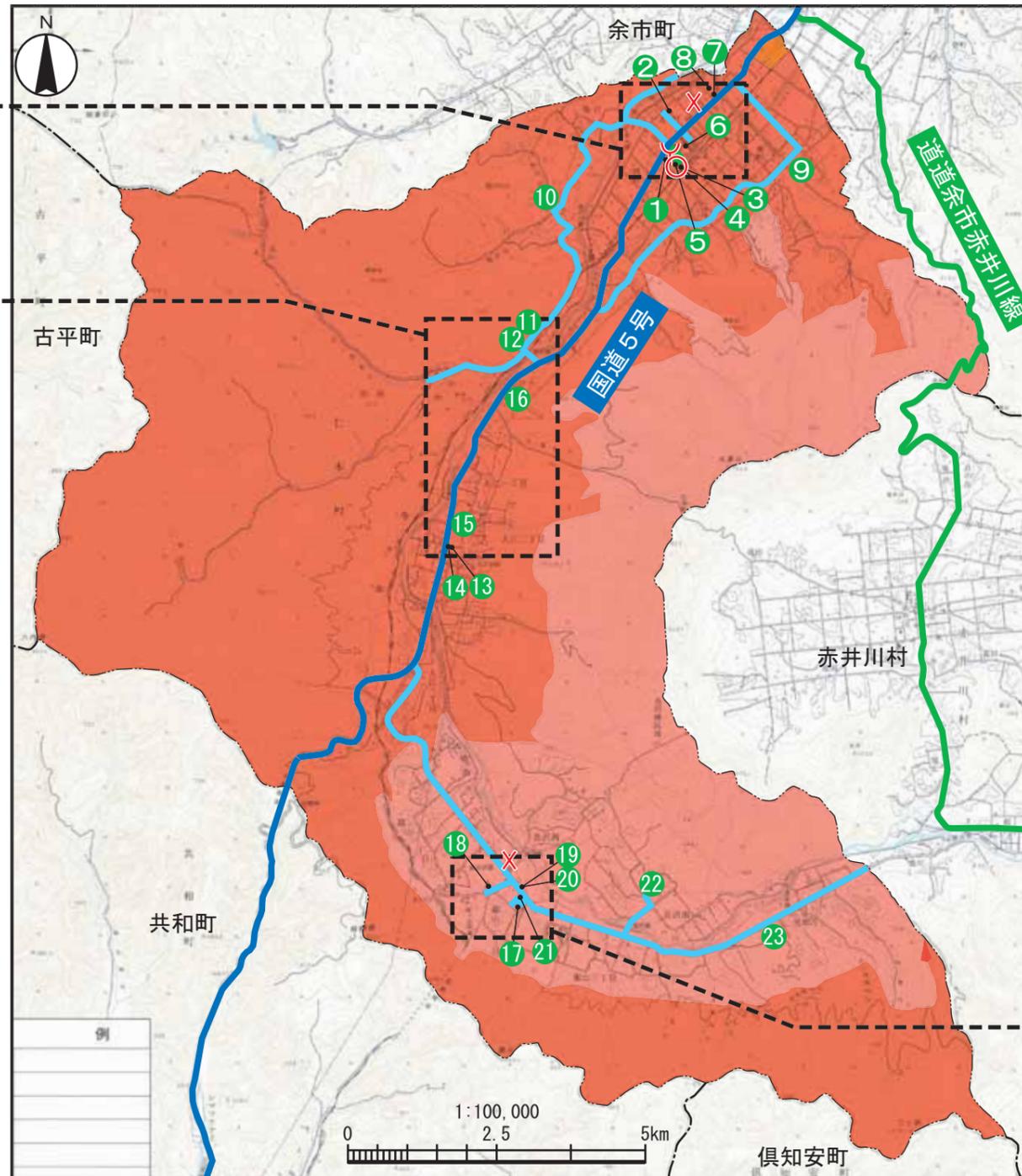
◎全国どこでも起こりうる直下型地震

全国どこでも起こりうる直下型地震を想定して、ゆれの大きさを計算したものです。仁木町役場庁舎の直下に地震規模M6.9の地震を想定した場合、町内のゆれは震度6弱～6強の予測となっており、建築物の被害は671棟、負傷者等の人的被害は85人と推計されています。

仁木地区



大江・然別地区



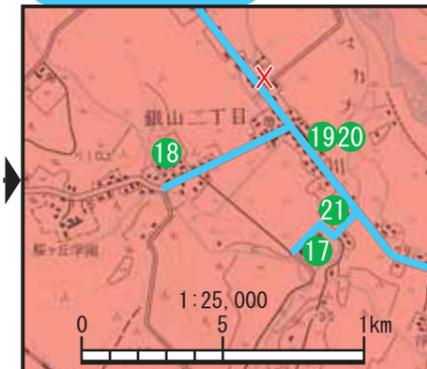
◇ 避難場所一覧

避難施設及び広域避難所					
地区	番号	施設名	避難施設	広域避難所	電話番号 市外局番(0135)
仁木	①	仁木小学校	●	●	32-2013
	②	仁木中学校	●	●	32-2079
	③	仁木町民センター	●	—	32-3958
	④	仁木町保健センター	●	—	32-3959
	⑤	仁木町山村開発センター	●	—	32-3622
	⑥	いきいき88	●	●	32-2650
	⑦	仁木町観光管理センター	●	●	32-2180
	⑧	旧町民野球広場	—	●	—
	⑨	フルーツパークにき(多目的活性化広場)	—	●	—
	⑩	旧砥の川小学校グラウンド	—	●	—
然別	⑪	然別生活館	●	—	32-3526
	⑫	旧然別小学校グラウンド	—	●	—
大江	⑬	大江へき地保育所	●	—	32-3453
	⑭	仁木町大江生活改善センター	●	—	32-3452
	⑮	旧大江小学校グラウンド	—	●	—
	⑯	ふれあい遊トピア公園	—	●	—
银山	⑰	银山小学校	●	●	33-5314
	⑱	银山中学校	●	●	33-5223
	⑲	仁木町银山生活改善センター	●	—	33-5004
	⑳	仁木町银山老人憩の家	●	—	33-5004
	㉑	仁木町児童館	●	—	33-5156
	㉒	旧長沢小学校グラウンド	—	●	—
	㉓	旧尾根内小学校グラウンド	—	●	—

【凡例】

- 震度階級
 - 震度6強
 - 震度6弱
- 地震時に通行を確保すべき道路
 - 特に重要な地震時に通行を確保すべき道路(北海道指定)
 - 地震時に通行を確保すべき道路(北海道指定)
 - 地震時に通行を確保すべき道路(仁木町指定)
- 町内各施設
 - 役場
 - Y 消防
 - X 駐在所

银山地区



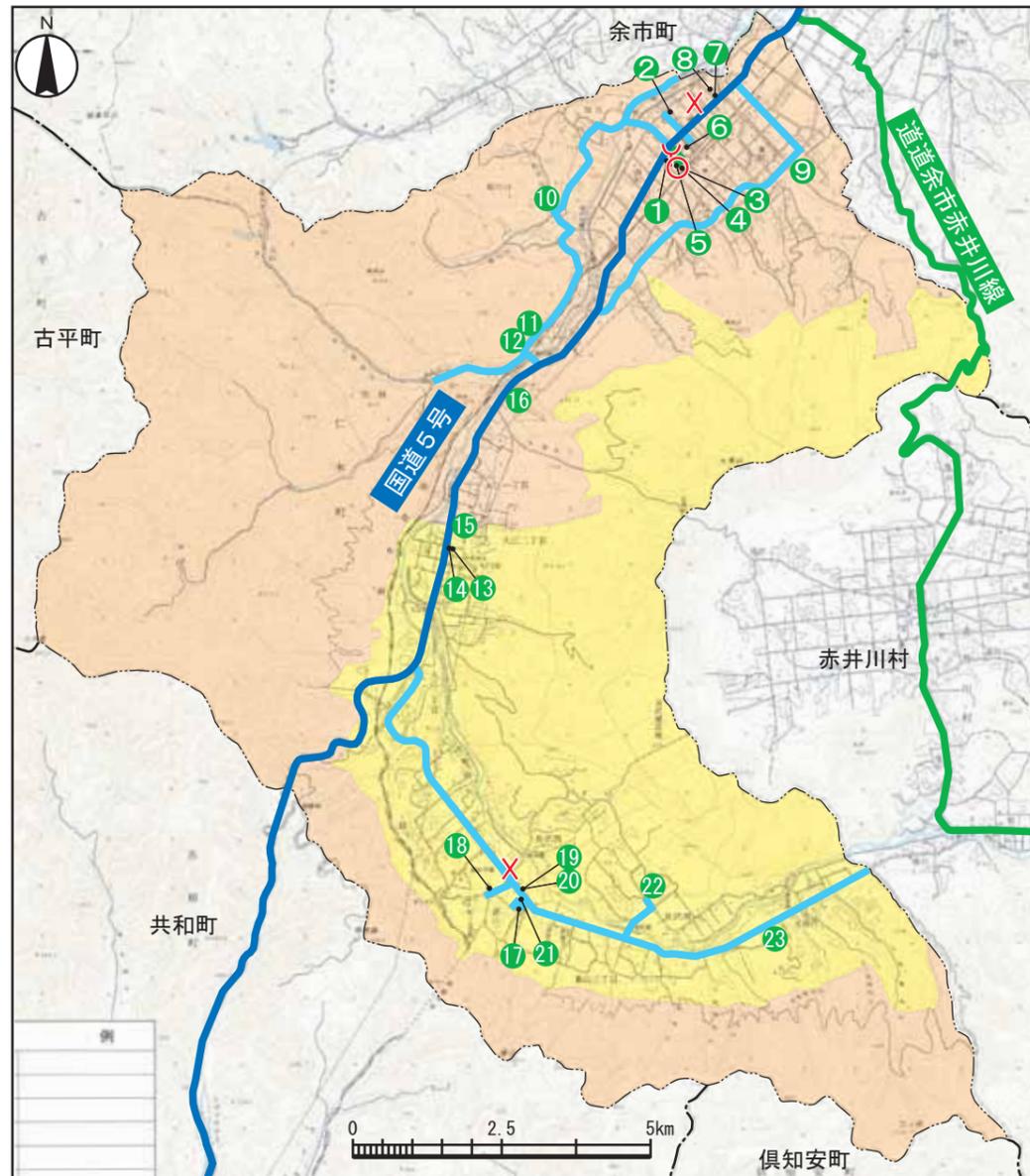
「ゆれやすさマップ」とは?

仁木町において考えられる想定地震についてどれだけゆれるかを計算して、地震のゆれの大きさの分布を表したもので、町内各地区で想定される最大震度を示しています。

◆ 石狩地震による町内全域のゆれ

◎仁木町に影響の大きい海溝型による地震

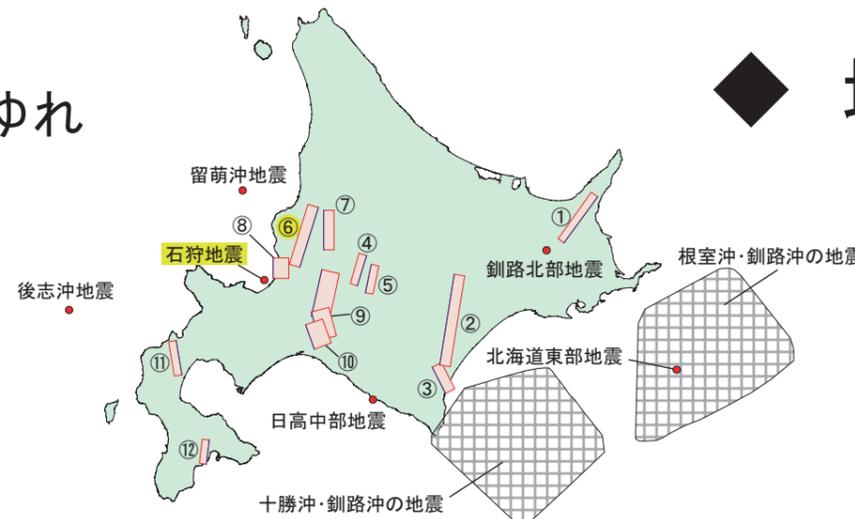
道内で想定される沖合地震のうち、仁木町は「石狩地震」の影響があるものと想定されています。地震規模M6.75の地震が起きた場合の町内のゆれは震度5弱以下の予測となっていますが、建築物の倒壊や負傷者等の人的被害は発生しないと推計されています。



◆ 増毛山地東縁断層帯地震による町内全域のゆれ

◎仁木町に影響の大きい活断層による地震

道内の主要な内陸活断層には8つの断層帯があり、仁木町は「増毛山地東縁断層帯による地震」の影響が大きいものと想定されています。地震規模M7.8の地震が起きた場合は震度5強以下の予測となっていますが、こちらも建築物の被害・人的被害ともに発生しないと推計されています。



▲ 地震動予測地図【凡例】

- 北海道地域防災計画による想定震源
- 中央防災会・専門調査会による想定震源域
- 道内の主要な活断層
- ① 標津断層帯
- ② 十勝平野断層帯主部
- ③ 光地園断層
- ④ 富良野断層帯西部
- ⑤ 富良野断層帯東部
- ⑥ 増毛山地東縁断層帯
- ⑦ 沼田-砂川付近の断層帯
- ⑧ 当別断層
- ⑨ 石狩低地東縁断層帯主部
- ⑩ 石狩低地東縁断層帯南部
- ⑪ 黒松内低地断層帯
- ⑫ 函館平野西縁断層帯

◀▶ ゆれやすさマップ【凡例】

- 震度階級 -
- 震度5強 ■ 震度5弱 ■ 震度4以下
- 地震時に通行を確保すべき道路 -
- 特に重要な地震時に通行を確保すべき道路 (北海道指定)
- 地震時に通行を確保すべき道路 (北海道指定)
- 地震時に通行を確保すべき道路 (仁木町指定)
- 町内各施設 -
- 役場 Y 消防 X 駐在所

